



## ボランティア 「自発性」「福祉性」「無償性」



自分から進んでやることで、誰か他の人のためになり、しかも何の報酬も望まない、そういうことを「ボランティア」と言います。このボランティアは、「自発性」「福祉性」「無償性」の3つによって成り立っています。

少し考えれば、私たちの周りにはボランティアの精神がいかに多いかわかります。例えば、廊下に落ちていた紙屑をちょっと拾ってゴミ箱に入れる、これは立派なボランティアです。「自発」的に拾ったのです。廊下はきれいになりますから、誰が見ても気持ちがいいし、みんなの役に立っているわけです。「福祉」性です。そして、紙屑を拾ったからと言って、お金をもらおうとするものではありません。「無償」性です。

ボランティアというと、何かの施設に奉仕に出かけるとか、特別なことと感じられがちですが、そうではありません。見返りを求めず、相手のために自発的に役に立つことがボランティアです。

お母さんが、家族のためにおいしい料理を工夫する。家族が気持ちよく生活できるように掃除や洗濯をする。これはボランティアの精神の表れです。でも、家庭でのことはボランティアとは言わず、「思いやり」とか「気遣い」、「いたわり合い」などと言われます。こうした活動を社会一般に広げたら、この世の中はどんなに住みやすくなるでしょう。それこそが、ボランティア運動の精神です。



私が人に親切にしてあげれば、私の親切はいつそう磨きがかかって、私は豊かになるのです。勉強を教えてあげたら、自分の知識は減りますか。物を人にあげれば、自分の手元からなくなりますが、心は違います。あげれば自分がますます太ってくるのです。奉仕によって、自分が豊かになるのが「心の世界」です。ボランティアの精神を発揮すれば、自分の心はますます豊かになります。

### 《 表彰 》

#### 第55回岡崎市読書感想文コンクール **祝** 入 選

西原 琉偉 (1年) 長島 愛莉 (1年) 梅木 風遙 (2年) 田中 湊都 (3年)  
小川 華埜 (4年) 安岐 颯起 (5年) 石塚 柊羽 (6年)

#### 第31回岡崎市読書感想画コンクール **祝** 入 選

米田 梨花 (1年) 近藤凜汰朗 (1年) 嶋 柚月 (2年) 安藤 颯汰 (3年)  
杉本 一輝 (4年) 牧 結菜 (5年) 石塚 柊羽 (6年)